

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2017.7.19 No.275

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp



全国初、自治体間連携に基づく特養ホーム整備

杉並区の「南伊豆特養」区民枠受付開始へ

南伊豆特養イメージ図



一方、家族の絆の喪失も

杉並区が進める静岡県南伊豆町への特別養護老人ホーム（以下、特養ホーム）が2018年3月に開設されます。

南伊豆特養ホームは、全国初の区域外特養ホームとなり、用地確保が困難な都市部において特養不足解消への効果が期待される一方、車で片道約4時間程度もかかる遠隔地への特養ホーム整備は「家族の絆が喪失しかねない」等の懸念の声も寄せられています。

「入所を希望しない」が多数 地域包括ケアの趣旨ともズレ

杉並区が実施した南伊豆町の特別養護老人ホームへの利用意向調査（詳細右下）では、「入所を希望しない」との回答が63.9%に上っています。入所を希望しない理由については、「今の住居の近くに住みたい」が66.2%。「身内や知人などと会えなくなりそうだから」が62.7%。「入所や面会のために、交通費や宿泊費がかかりそうだから」が58.1%となっています。

保養地型特別養護老人ホーム入所希望調査アンケート（H25年実施）

	全体	A	B	未回答
すぐに入所できるのであれば入所を希望	101 12.4%	51 12.7%	44 12.9%	6 8.6%
終身入所は希望しないが1~2年程度であれば入所を検討	13 1.6%	4 1.0%	8 2.3%	1 1.4%
今後、本人の状態や介護者の状況などが変わった場合には入所を検討	158 19.4%	64 15.9%	79 23.2%	15 21.4%
入所を希望しない	520 63.9%	276 68.5%	202 59.2%	42 60.0%
未回答	22 2.7%	8 2.0%	8 2.3%	6 8.6%
合計	814	403	341	70

※入所申込者「優先度A・B」をもとに抽出した区民1,618人が対象

調査結果では、多くの特養ホーム待機者が住み慣れた地域での居住を望んでいくことが端的に示されています。要介護状態となり、も住み慣れた地域での生活を保障する地域包括ケアの趣旨とも異なるものです。

7月24日より受付開始 区民利用枠は約50名

7月24日から約50床の区民利用枠の受け付けが始まります。区域外特養ホームの入所には、利用者本人と家族の意向に沿った丁寧な対応が求められます。

用地不足の都市部においては、地域密着型特養ホーム（小規模特養）の整備を推進するなど、住み慣れた地域での暮らしを保障する介護基盤を充実させる必要があります。

特定地域対象者、特例対象者（高齢者のみの世帯、障害者手帳をお持ちの方がいる世帯等）

地震による電気火災を防ぐために 感震ブレーカーの設置を

■対象世帯

・特定地域に居住または家屋を有する方
方南1丁目、阿佐谷北1～6丁目、阿佐谷南1～2丁目、天沼1丁目、高円寺北2～4丁目、高円寺南2～4丁目、本天沼1丁目

・災害時に地域の助けを必要とする方

- ① 65歳以上のみの世帯
- ② 「身体障害者手帳」「愛の手帳」「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの方がいる世帯
- ③ 「難病患者福祉手当」を受けている方がいる世帯
- ④ 上記に該当せず、地域のたすけあいネットワーク「地域の手」登録者のいる世帯

■事業内容

対象世帯に対し、感震ブレーカー先着3,000個を設置支援します。感震ブレーカーの購入にかかる費用は杉並区が負担します。

※ 特定地域の対象世帯は設置費用として一律2,000円を自己負担で設置業者に直接お支払いいただきます。

※ 災害時に地域の助けを必要とする方は、設置費用を杉並区が負担します。申請および審査後、協定を締結している小規模建設事業団体連絡会の事業者が訪問し、簡易型感震ブレーカー「1台」を分電盤に設置します。

■問い合わせ

危機管理室防災課 電話：03-3312-2111（代表） ファクス：03-3312-9402



感震ブレーカーとは震度5強以上の揺れを感知すると自動的にブレーカーを落として、電気を止める装置。

電気火災対策には感震ブレーカーが効果的

震災時の電気火災を予防するため、感震ブレーカーの設置が進められています。大規模地震時に発生した火災の6割以上が電気火災であり、党区議団は再三に亘り、感震ブレーカーの設置支援を求めてきましたが、この間、区の支援が実現。特定地域（左記）を対象に簡易型感震ブレーカーの設置支援が行なわれています。また、災害時に地域の助けを必要とする方がいる特例世帯（左記）は設置費用も区が負担しています。対象世帯の方は、積極的な設置をご検討ください。

育メン日誌

小学校の行事は盛り沢山！

息子の小学校や学童のイベントが盛り沢山の毎日、なかなか忙しい日々です。

先週のニュースで紹介した、おやじの会の「水鉄砲大会」、小学校主催の「お祭り」、学童クラブ保護者の「キャンプ」等々、毎週末、何らかのイベントが行なわれているのは凄いことです。私も、仕事の合間を縫って、いろいろなイベントに参加するようにしていますが、保護者のみなさんの熱意には、感心します。

まさに「子どものためならエンヤコラ」です（笑）。

私も、この数カ月で新たな出会いが増え、充実した日々を過ごしています。



小学校の夏祭りのスタッフに。

「東京外かく環状道路」オープンハウス開催

東京外かく環状道路（関越～東名）は、区内の善福寺全域・西荻北4丁目・久我山4丁目地域に、大深度地下トンネル方式で整備されます。

この間、工事に伴うトラブルが相次ぎ、工事業者の談合疑惑など、様々な問題が発生しています。近隣住民からの要望や質問に対しても、まともな対応が行なわれていない等、重大な問題を抱えたまま工事が強行されようとしています。

オープンハウスでは、この間の住民の要望や質問に対し、国・事業者がどのような回答をするのかが注目されます。ぜひ、ご参加ください。

日時：平成29年7月30日（日曜日）午後1時～5時

場所：井荻小学校（杉並区善福寺1丁目10番19号）

申込み：事前申込みは不要です。

当日、直接会場へお越しください。

その他：駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。